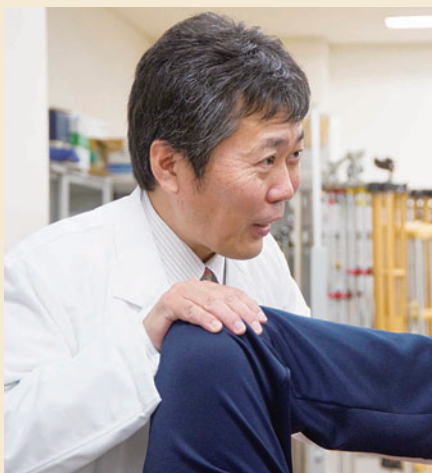


授業紹介

基礎運動療法学



患者のため、地域のため、そして学生のために。



理学療法学科 准教授 川口 徹(かわぐち とおる)

「基礎運動療法学」では理学療法のメインとなる運動療法の基礎について教えています。授業では、紀元前から行われていると言われる運動療法の概念・歴史から体の動かし方についての知識習得や、現場知識としても重要となる関節可動域訓練、筋力増強訓練をデモンストレーションしながら、後期の実習へとつなげています。

学生には「なぜ?どうして?」という好奇心・積極性をもって授業に取り組んでもらい、自分で学んだ基礎をしっかりと理解した上で、社会においてこの学問を様々な場面で応用してほしいと願っております。

私自身、パーキンソン病などの難病患者会などにも参加しており、現状把握や人と人とのつながりの大切さ、基礎の大切さなどを日々体感しております。

その思いも伝えながら、学生のみなさんが未来に向けて、患者のため、地域のために飛躍することを心から願っております。



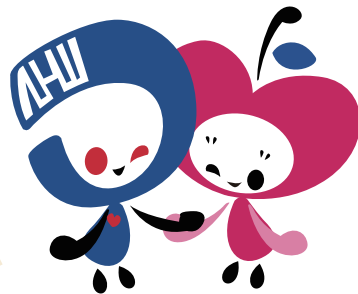
理学療法学科 1年 檜山 笑璃(ひやま えり)さん

北海道出身の私が青森の大学を選んだのは、実習内容がとても充実している点です。高校2年生のころから理学療法士を目指そうと心に決めていたので、望んでいた大学に入ることができたのはうれしかったです。楽しみにしていた実習では様々なことを学ぶことができ、充実した毎日を過ごせています。中でも川口先生は、笑いをおまぜフレンドリーに教えてくれるので毎回楽しく勉強できます(笑)。自分の夢の実現に向けて日々頑張っていきたいと思います。

学生センター
「モーリー's room」が
開設されました!



開学13年目を記念して、開学記念日である
6月1日に、リボウイツツ学長から
学生の皆さんへ『モーリー's room』が
プレゼントされました!



モーリー's room内は

①就職関連ブース

これまでC棟に設置されていたため、学生が利用するのに少し距離があるという声がありました。

②各種証明書作成ブース

管理・図書館棟事務局前に設置していた各種証明書の記入ブースを設置しました。
(正面口ピーで外からの風が吹き込む寒い中、書類を作成することがなくなりました。)

を設置しています。

これに、学生同士の交流の場を合わせたスペースが『モーリー's room』です。

お弁当やお菓子を食べたり、お話したり、パソコン3台も使えるし…とにかく学生の皆さんに自由に使っていただきたい部屋です!!

教務学生課窓口左側のドアを開けたところにあります(管理・図書館棟正面玄関より入って左の部屋)。